東議員（民主県政会）

平成 28 年２月 29 日
教 育 長 答 弁 実 録
（ 教 育 委 員 会 ）

（問）全寮制のメリット・デメリットについて（関連質問）

新しい学校の特徴の一つとして全寮制を挙げている。

メリットもあると思われるが，デメリットも心配される。

メリットは共同生活を通じて，規律・礼儀・自己管理能力・協調性の育成が目標に示されている一方，デメリットとしては大きな集団が，しかも囲われた状態で,学校での授業はもとより２４時間,生活を共にすることになり，不安材料も多々あろうと思う。

それぞれどのように認識しているのか伺う。

（答）

まず，全寮制によるメリットとしては,

・　集団生活を通じて，規律ある生活習慣，礼儀作法，自己管理能力，協調性などが育成されるということ
・　寝食を共にすることにより，生徒の間に強い絆が形成されること
・　家庭の状況に関わらず，すべての生徒に対して，全人的な教育を行うことが可能になること

などが考えられます。

一方で，課題といたしましては,

・　生徒の孤独感や不安感に対する精神的ケア
・　生徒同士の人間関係構築
・　そして，保護者と生徒の繋がりの確保

などが想定されているところでございます。

このような観点から，今後，しっかりとした地域との連携体制を構築するとともに，舎監や専門スタッフの配置など，生活面におけるサポート体制の在り方についても，十分に検討してまいります。

また，web を通じた生徒と保護者のコミュニケーションでありますとか，休業期間中の一時帰宅，保護者による定期的な学校訪問など，生徒と保護者の繋がりを確保するための方策につきましても，検討を進めてまいりたいと考えております。